

平成 18 年 8 月 20 日

道路ふれあい月間「道の日」イベントを開催！

アイラブロード郡山2006

道路の意義・重要性の再認識

道路は国民生活に欠くことのできない基本的な社会資本です。ところがあまりに身近な存在であるため、その重要性が見過ごされがちです。そこで国土交通省では、道路の意義・重要性について、国民の皆様に関心を持っていただくため、8月10日を「道の日」と制定しました。また、8月1日～31日までの1ヶ月間を「道路ふれあい月間」とし、道路の正しい利用の啓発及び道路愛護思想の普及に努めています。

このような背景のもと、8月20日に道路ふれあい月間イベント「アイラブロード郡山2006」がJR郡山駅西口広場で開催されました。

当日は、好天に恵まれ「あけぼの幼稚園マーチング演奏」「熱海開湯太鼓」などの賑わいのなか「道路の意義・重要性の再認識」を伝えることができました。

これからも、道路行政への御理解と御協力をお願いいたします。



あけぼの幼稚園のマーチング演奏

園児の声「**道路って大事！ゴミなんて捨てないよ。おとなのひともまもってね。**」



「熱海開湯太鼓」の演奏



イベントでは、白バイ・建設機械への試乗（ポラロイドカメラでの撮影プレゼントつき！）や、測量機器体験が行われました。測量機器の不思議さにみなびっくり！



道の日実行委員会の総メンバー及びイベントに協力した測量設計業協会の皆様です。